

アイロンプリント紙(白・淡色布用)

この度は、サンワサプライのインクジェットアイロンプリント紙(白・淡色布用)をご購入いただき、誠にありがとうございます。この用紙はインクジェットプリンタで印刷した画像をアイロンを使ってTシャツなどの布に転写することのできる用紙です。この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

◆ご使用になる前にご確認ください。

- この用紙は、インクジェットプリンタで簡単にオリジナル画像のアイロン転写ができる便利な用紙ですが、転写後の布は市販されているプリントTシャツやシルク印刷されている布などと異なり、デリケートな取扱いは必要です。これらの布と同様に取扱わないようご注意ください。インクジェットプリンタのインクの性質上、洗濯を重ねると色落ちしたり、アイロンが足りないとはいけられ、また洗濯方法に気をつけていただく必要があります。用紙自体の耐久性も高めましたが、デメリットもご理解いただいた上で、ご使用いただく必要があります。また洗濯方法についてはP.7の「洗濯について」の欄をご覧ください。
- 一度転写したものははがすことは出来ませんので、いらない布で試してからご使用ください。
- アイロン(熱と圧力)が十分でないときは、転写部分が割れたりひびが入りやすくなっています。生地を焦がさないよう、しっかり圧力をかけてアイロンをかけてください。
- ポリエステル100%など、対応していない布にプリントはできません。対応していない布に転写すると、色落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。対応する布について、詳しくは下記をご覧ください。
- この製品は個人で楽しむことを目的とする製品です。商業目的ではご使用にならないでください。また、高価なもの、貴重なものにはご使用にならないでください。

▲安全上のご注意

- アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。特にお子さまだけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

転写できる布

1. 生地素材

綿100%から綿50%・ポリエステル50%の混紡率のものまで、転写可能です。(ポリエステル50%以上の混紡率、及び綿・ポリエステル以外の混紡生地については、転写不良の起こる可能性があり、おすすめできません。また、対応布以外のものに転写されると、色落ちやにじみ、はがれの原因となります)

2. 生地密度(粗さの目安)

左記の写真(原寸)のように、縦目及び、横目のいずれかの大きい方の折目間の間隔が1mm以内のものをご使用ください。(これより目の粗いものは、転写不良の起こる可能性があり、おすすめできません)

3. 生地色について

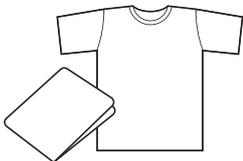
白または、淡い色生地専用です。カラー濃い色の生地には使用できません。
※カラー濃い色の生地にはプリントされる場合はカラー用アイロンプリント紙をお買い求めください。



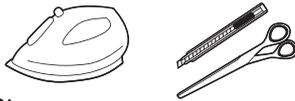
このアイロンプリント紙はアイロンで熱をかけて転写すると、透明になるので生地色が透けて見えます。生地の色が白または淡い色であれば、転写した画像が美しく見えますが、生地の色が濃い色だと、転写画像が生地の色にかぶってはっきり見えなくなります。

4. 防水加工など特殊な加工がされていないもの(事前に一度洗濯をされる事をおすすめします)

準備するもの



- セット内容
- アイロンプリント紙20シート
 - 仕上紙5シート
 - 説明書1部



アイロン
※あらかじめアイロンの取扱説明書をご確認ください。

カッター、はさみなど

プリントする布地(綿及び綿ポリ素材)

※上記の「転写できる布」をご確認ください。
※生地が新品の場合は特に、転写前に洗濯をしてください。その際、漂白剤などは使用しないでください。

まっすぐカット 丸くカット



アイロンプリント紙(本紙)

※右上の角をカットしてある面が表面です。

仕上紙(同封)

※再利用できます。
※つるつるした面が表面です。
※右上の角が丸くカットしてある面が表面です

表面が堅めのアイロン台または、耐熱性のある堅くて丈夫な台
(テーブルやこたつ板などの上、厚手の紙や布を敷いたもの)
※アイロン台をご使用の際は足をたたくでご使用ください。
※体重がかかりにくく密着性が弱くなる可能性があります。

作り方

1 デザインをします。

お好きな画像、イラストを使ってデザインをします。
(その後、アイロンプリント紙の表面に反転印刷します)

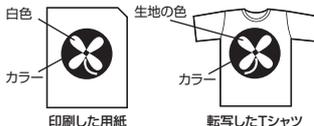
最新の情報、自由に使える画像やイラストなどの素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」へgo!

「ペーパーミュージアム」 <http://paperm.jp/>



まめ知識

アイロンで熱をかけて転写すると、アイロンプリント紙自体は透明になるので、下地のTシャツ等の色が透けて見えます。下地の色が白または淡色であれば、転写した画像が美しく見えますが、下地の色が濃い色だと、転写画像が下地の色にかぶってはっきり見えなくなります。



2 印刷をします。

デザインした画像やイラストをアイロンプリント紙に左右反転印刷します。

- 1) 用紙サイズを必ず「はがき」にしてください。
- 2) まずは、テスト印刷をします。A6の普通紙などで印刷し、反転印刷できているか確認します。

下記の用紙設定に従い、左右反転印刷をします。

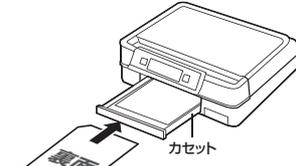
- ※プリンタドライバに「アイロンプリントペーパー」「Tシャツ転写紙」という用紙設定がないときは、「普通紙」を選び、プリンタドライバの詳細設定で「反転印刷」を選んでください。この設定がないときは左右反転画像を作成してください。
- ※用紙のまわりが汚れやすくなりますので、フチなし全面印刷はしないでください。
- ※印刷前に裏紙をはがさないでください。紙詰まりを起こす恐れがあります。

用紙の給紙の仕方

プリンタが前面給紙か背面給紙かによって用紙のセットの仕方が異なりますので、ご注意ください。

<前面給紙>

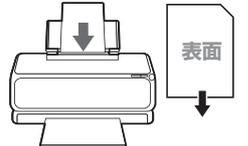
前面給紙プリンタでは、表面を上にして用紙をセットしてください。



表面を上にして用紙をセットする。

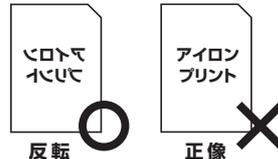
<背面給紙>

背面給紙のできるプリンタでは、背面給紙を選択してください。



表面を上にして用紙をセットする。

必ず反転印刷してください



<おすすめプリンタ>

- | | |
|------|---------------------------------------|
| エプソン | EP-PX-PM-CCシリーズ、MJシリーズ |
| キヤノン | PIXUS MG-MX-iPシリーズ |
| hp | Photosmart-Deskjet-Officejet-ENVYシリーズ |
| ブラザー | カラーインクジェットプリンタ |

<用紙設定・モード設定(例)>

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ	用紙設定(用紙種類)	印刷モード
エプソン ※1	EP-PM-CCシリーズ	アイロンプリントペーパー/普通紙 ※2
	PX-MJシリーズ	普通紙 ※2
キヤノン ※1		Tシャツ転写紙/普通紙 ※2
hp-ブラザー 他		Tシャツ転写紙/普通紙 ※2
		ベスト/ノーマル/高品位/標準

※1 エプソン・キヤノンプリンタでは、用紙設定で「Tシャツ転写紙」「アイロンプリントペーパー」を選ぶと、自動的に画像が反転されます。

※2 普通紙を選んだときは必ずプリンタドライバ上で「左右反転印刷」を設定するか、左右反転画像を作成してください。

※顔料系インクでは、インクが仕上紙に移る場合があります。その場合は仕上紙を使用しないでください。また、インクの特性上アイロン転写後に全体的に黄色味が強くなる場合があります。

※染料インクと顔料インクが選択可能な機種の場合は、染料インクを選択してください。設定については各機種の取扱説明書をご確認ください。

3) アイロンプリント紙をセットし、印刷します。

右上の角がカットされている面が印刷面です。表面です。表裏を間違えないようにプリンタにセットしてください。上記の「用紙の給紙の仕方」をご覧ください。

※用紙は1枚ずつセットしてください。手差し給紙のできる機種の場合は手差しで給紙してください。

※用紙がカールしていたら、カールを直してセットしてください。

※折れや引っ掻きにより表面にキズや指紋などの汚れがつかないように、用紙の端を持つようにしてください。

3 乾燥後、アイロンプリント紙の余白部分を切り取ります。

10~20分以上乾燥させてから、画像から5mm程度の余白をとって、はさみまたはカッターでキレイに切り取ります。

※カットする時は角を丸く、単純な形に切ってください。又、切込みを入れると後ではがれにくくなるので、切込みは入れないでください。

※印刷後は、10~20分以上乾燥させてから速やかに転写してください。

※印刷後は、ニジみや変色などが生じる恐れがありますので長時間放置しないでください。やむを得ず保存する際は、十分に乾燥させた上で台紙の間にはさみ、用紙が入っていた袋に入れて保存してください。



画像の周囲を5mm程度あける

4 アイロン台とアイロン、Tシャツなどプリントする布を用意します。

表面の堅いアイロン台または厚紙や布を敷いた耐熱性のある堅くて丈夫な台と、アイロン、Tシャツなど綿または綿ポリ素材の布、仕上紙を用意します。

アイロンは高温にセットし、温度が上がるのを待ちます。



スチームは使用しない!



厚紙または布

堅めの丈夫な台

▲注意 一度貼るとはがせません! いらない布で試してからお使いください。

※プリントできる布についてよく確認の上、作業を行ってください。

※スチームは絶対に使用しないでください。

※布製品の中には表面に油分を含んでいるものがあります。そのまま転写すると、洗濯時にはがれやすくなる場合があります。一度洗濯をおこなって転写することをおすすめします。

※Tシャツなど布にシワがある時は、あらかじめアイロンでしわをのばしておいてください。

5 アイロンをかけます。

- 1) 布地にアイロンプリント紙の印字面を下にして置きます。
※プリントする絵柄は、縫い目、折り目、段がない平らな部分に転写してください。
※アイロンプリント紙の裏表を間違えないようにご注意ください。逆に置くと、アイロンに貼り付いてしまいます。
- 2) 軽くアイロンをあてて、仮止めをします。
- 3) 両手で体重をかけて、上から強く押さえつけるようにしっかりアイロンをおしあてます。
温度は180～200℃(最高温度)で、1ヶ所につき3秒ずつアイロンをおしあてて3～5回繰り返します。
- 4) 最後に周囲にしっかりとアイロンをおしあてます。



- ※アイロンによっては、「綿」など素材でアイロン温度表示をしているものがあります。「綿」表示のあるときは「綿」を選んでください。
- ※全面に均等に熱と力がかかるようにしてください。特に周辺と角にしっかりアイロンをかけてください。
- ※また、Tシャツなど焦がさないようにご注意ください。
- ※アイロンが不十分の場合、転写部のひび割れ、色落ちの原因になります。また、洗濯時にアイロンプリント紙がはがれやすくなります。
- ※間違えてプリントしたアイロンプリント紙の上から、別のアイロンプリント紙を貼りつけないでください。色にじみ、色落ち、はがれの原因になります。
- ※家庭用アイロンでスチームの穴があるときは、その部分でムラが発生しやすいので、穴のない平らな面を使ってプリントしてください。また、スチームの使用はしないでください。
- ※コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに充電してください。
- ※加熱中に臭気が発生することがありますので、換気の良い所で作業してください。
- ※アイロンが小さく、アイロンプリント紙がアイロンからはみ出すときは、「3秒ずつ押さえつける」作業を数回繰り返してください。アイロンのあとがつきにくくキレイに仕上がります。またその際、布やアイロンプリント紙が焦げないようにご注意ください。



注意 両面にアイロンプリントする場合の注意

バッグやTシャツなどの両面にアイロンプリントするときは、プリント部分がアイロン台に直接触れないよう、アイロン台とプリントの間には必ず仕上紙をおいてください。仕上紙がないと、アイロン台に直接触れたプリント部分が、アイロンの熱でアイロン台にはりつく恐れがあります。仕上紙は切ってお使いください。



6 アイロンプリント紙の裏紙をゆっくりはがします。

- アイロンをかけた布が完全に冷めるまで待ってから、アイロンプリント紙の裏紙をはがします。
- ※アイロンをかけた布が完全に冷めるまではがしてください。冷めぬうちはがすと、絵柄などが伸びたり、破れたり、はがれたりすることがあります。
- ※ぬるぬるしているときは、まだ完全に転写できていません。もう一度アイロンをかけてください。
- ※アイロン直後は転写部分の用紙がとてもしっかり熱くなっていますので、2～3分間は触らないでください。
- ※アイロンプリント紙が冷えた後は、放置せず速やかにシートをはがしてください。
- ※アイロンプリント紙をはがす時は、片手でTシャツなどを押さえながら、ゆっくりはがしてください。勢いをつけてはがしたり、ひっぱったりすると画像が伸びたり、ひび割れが入ることがあります。
- ※布の両面(前後)にアイロンプリントする場合は両方の面を転写してから、シートをはがしてください。



7 仕上紙を使ってもう1度アイロンをかけます。

- 布のプリント部分に仕上紙の表面(つるつるした面)をあて、もう1度アイロンをかけます。1ヶ所につき3秒ずつ最高温度(180～200℃)で3～5回繰り返して、しっかりと体重をかけながらおしあててください。
- ※仕上紙はしわが入ったり汚れたりするまで、何度も再利用可能です。ご使用後も大切にしておいてください。なお、しわが転写されてしまいますので、仕上紙のしわの入った部分は使わないでください。
- ※仕上紙の表面はつるつるしています。つるつるした面を下にしてください。裏表を間違えるとプリント部分が仕上紙に貼り付いてしまいます。
- ※一度使用すると、使用前のつるつる感はなくなりますので、2回目以降の使用時には裏表に十分気を付けてください。角丸が右上になっている状態が表面です。
- ※顔料系インクで印刷した場合は、インクが仕上紙に移る場合があります。その場合は仕上紙を使用しないでください。また、インクの特許上アイロン転写後に全体的に黄色味が強く仕上がる場合があります。
- ※全体に均等に熱と力をかけてください。この作業を怠ると、洗濯時にアイロンプリント紙がはがれやすくなります。
- ※仕上紙なしで、直接転写部分にアイロンをかけないでください。
- ※アイロンをかけると仕上紙の色が部分的に変りますが、機能的な変化はなく繰り返し使えます。
- ※仕上紙は10～20回程度使用できますので、大切に保管してください。なお20回未満であっても、仕上紙に転写部分が色移りするようなら、仕上紙の使用はやめてください。



8 完全に冷めるまで待ってから仕上紙をゆっくりととはがして完成です。

- ※アイロンが不足しているときは、転写部分が割れたりひびが入りやすくなっています。万が一、転写部分が割れたりひびが入ったりしたときは、仕上紙をあてて、しっかりと体重をかけてアイロンをかけてください。割れ、ひびが改善されます。
- ※プリント後のTシャツなどの着用中、または着用後に肌荒れなど肌に異常があった場合は直ちに着用をやめてください。
- ※プリント後の布を身につけたまま、海水や水中に入らないでください。にじみや色落ちがおこることがあります。

しっかり貼り付いているか確認しよう!

生地が目少し浮き出ている状態がしっかり貼り付いている状態です。



洗濯について

重要 誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。下記の指示に従ってください。

用紙自体の耐久性を高めてはいますが、インクジェットプリンタで印刷しているため、通常の洗濯ものとは異なるデリケートな取り扱いが必要となります。市販されているプリントシャツなどと同様に扱わないようにしてください。下記の注意に従って、洗濯機で洗濯してください。(手洗いはしないでください)
※以下の方法に従わない洗濯方法ではご使用にならないでください。



- ① 転写部分を裏返しにしてください。※まれに色落ちすることがありますので、白い衣類とは分けて洗濯してください。
- ② 冷水、または30℃以下の水で洗ってください。
(お風呂の残り湯などはにじみや色落ちの原因になることがありますので、使用しないでください)
- ③ 市販の洗濯洗剤を使用してください。(但し、漂白剤入りの洗剤、漂白剤、柔軟剤は使用しないでください)
- ④ 洗濯後は直ちに取っ手、形を整えて自然乾燥してください。乾燥機は使わないでください。
(そのままにしておくと、転写部分の色移り、にじみがおこることがあります)

洗濯するときの注意

- 濡けおし洗いはしないでください。
- 色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。
- 漂白剤に長時間浸しておくと、転写部分が変色することがありますので使わないでください。
- 洗濯機で洗う場合は、裏返しにしてネットに入れることをおすすめします。
- 洗濯にはかならず冷水をお使いください。また、手洗いはしないでください。
- マイナスイオン洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。

洗濯後のアイロンかけについて

- 洗濯牢性に優れていますが、万一転写した部分の一部にはがれや浮き上がりが見られたら、再度仕上紙を介して加熱加圧することをおすすめします。アイロンをかけると、転写部分は元通りに貼り付けられます。アイロンのかけ方は、578を参照ください。
- 転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分に仕上紙を置いておこなってください。

使用上の注意

- 対応布、対応プリンタ、転写方法、洗濯方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- このアイロンプリント紙は表面にキズがつきやすくなっております。折れや引っ掛けにより、表面にキズがついたりはがれたりする恐れがありますので、取扱いには十分ご注意ください。またキズや指紋などの汚れがつかないように用紙の端を持つようにしてください。
- アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子さまだけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 印刷面をごすったり、キズをつけたり、折り曲げたりしないでください。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 布地に転写されたものはがすことはできませんので、テストをしてから本番の布にしてください。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 用紙は必要だけ取出し、開封後はなるべく早くにお使いください。(開封後2ヶ月まで)
- コピー機、カラーレーザープリンタ、モノクロレーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなど対応のインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重さがからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 開封後、車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早くにお使いください。開封したまま長期保管されると、印刷したとき文字がにじむなど、印刷がうまくできなくなる恐れがあります。
- ※ 万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とご取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただけます。
- ※ 本製品は光や保管条件によって変色、変色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦いただけます。
- ※ 製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

開封後は、なるべく早くにお使いください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BE/BB/MIME